

<本年度会長方針>

# 新たなる一歩を

# WEEKLY REPORT No.1291

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日 12:30 例会場 名古屋東急ホテル  
会長 高木 政義 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル6F  
幹事 大原 敏正 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008  
URL <http://www.nagoya-osu.org> E-mail [office@nagoya-osu.org](mailto:office@nagoya-osu.org)



## 第1511回例会

識字率向上月間  
平成27年3月28日(土)  
春の家族旅行  
—新美南吉記念館と  
日間賀島海鮮料理の旅—  
於 日間賀島いすず館  
出席計算数 45名中25名出席  
出席率 55・56%  
前々回出席率 84・31%

### 例会プログラム

- 9時10分 集会
- 10時10分 新美南吉記念館
- 12時00分 日間賀島例会
- 14時40分 魚太郎 (海産物の賞物)
- 16時30分 名古屋まで解散



### ゲスト

- 米山記念奨学生 チフトウチ ウツムハン
- 受入青少年交換学生 ダルトン・レイン・ベイカー
- ご家族 9名 事務局 3名

### ニコボックス

今日の旅行で一っだけ心配していません。天気です。今はほっとしています。大いに楽しみましょう。  
高木 政義  
パパと久しぶりの親子旅です。1週間、今日を楽しみにテスト頑張っていました。パパありがと

う。大原 敏正・令子さん  
親睦委員会の皆さんご苦勞様です。宜しくお願いします。小笠原和俊

酒井 修・吉田 憲一  
小野 定男・浅野 彰  
春日井和良・岡村 隆徳  
親睦の皆さんありがとございます。設置、ありがとございます。

美味い海の幸、楽しみですよ！  
海産物ゲットします。近藤 明美  
今日楽しみですよ。青木 靖高  
楽しみですよ。堀江 英弥  
ご苦勞様です。山口 正孝  
家族会ご参加ありがとございます。柴岡 正将

孫2人と楽しみます。小澤 幸男  
娘らも参加します。よろしく！  
神野 邦利  
岩崎 征一

### 春の家族旅行

—新美南吉記念館と  
日間賀島海鮮料理の旅—  
親睦活動委員長 柴岡 正将

春買った盛りになりました。3月28日(土)家族会が愛知芸術文化センター横から出発となりました。1時間弱で半田にある新美南吉記念館へ。"こんぎつね"の童話の作家新美南吉の功績を展示した記念館見学で懐かしいと感じた人、初めてお話に触れた人、さまざま経験を積んで頂きました。



その後1時間弱で美浜町片名港よりチャーター船で日間賀島へ。観光客で賑わう島で例会と親睦会海の料理にお酒と皆さん満腹になっていた頂きました。ダイエツ中の方には失礼致しました。島の散策等楽しんでいただき、お買物と殿方の更なる小宴会、思い思いに楽しんでいただき5時前榮に無事帰着でした。

「参加の皆様 お疲れ様でした。そしてありがとございました。」

### 会長挨拶

今日の「春の家族旅行」は素晴らしい天気となりました。先ほどは「新美南吉記念館」を見学しま

したので「こん狐」の作者の名前を忘れることはないでしょう。船で日間賀島にきていますが、昨日までの三日間は雪の世界でしたのでその報告をします。

「交換学生とスキーの集い」が今年も開催され受入学生のダルトンも参加しました。今回で28回になります。白馬RC主催で第2600、2620、2630そして2760の4地区合同です。長野県北安曇郡白馬村「白馬東急ホテル」「岩岳スキー場」が会場です。この行事は地区が長野県と愛知県に分離した時から始まっています。従来は一つの地区であったことから、毎年白馬RCが青少年交換学生をスキーに招待しています。夏に出国する候補生も合流して夕食後にオリエンテーションで研修です。当初は2600、2760地区でしたが、2620、2630地区が加わりました。短い時間ですが他地区の交換学生と交流する事ができます。地区青少年交換委員会も同様です。登録者数は100名を超えますから運営は大変ですが、白馬





国際ロータリー交換学生スキーの催し

RCの会員数を聞いて驚きました。なんと14名。高年齢の会員を除くと10名ほどの会員で実施されているとのことでした。そして地元

白馬高校の生徒さんがスキー場でスキー指導をしています。当然スキーのレベルはバラバラで、全く経験がない交換学生、候補生もいます。白馬高校の援助には本当に感謝です。

この集いは交換学生が帰国して、日本での大きな思い出となっていると聞いています。今後この素晴らしいプログラムが続くことを願っています。

国際RYLA報告 (3月19日例会)  
元派遣青少年交換学生  
渡辺 彩加さん

皆様こんにちは。お久しぶりで。渡辺彩加です。名古屋大須ロータリーの皆様にご承認いただき、1月に試験を受けて2月25日から3月4日までスリランカの国際RYLAに参加してきました。渡航前に挨拶に伺えず、申し訳ありません。今日は短い時間ではあり

ますが、国際RYLAで学んだことをお話ししたいと思っています。スリランカではRYLAが年齢別に年3回行われます。私達が参加したのは2回目、18歳から30歳までのローターアクト年齢が対象の回でした。私が大分の大学でローターアクトをしていることもあり、話が及ぶ子が多くいました。内容は5つのチームに分かれて様々なアクティビティをしました。日本のRYLAセミナーでは二つ講演をきいて、そのあとグループで話し合いをします。スリランカは日本のセミナーよりの講演、そして外でのアクティビティが多いです。ここで強く感じたのは「リーダーシップ」の定義の違いです。スリランカでは「リーダーシップ」を発揮する人は政府高官か外交官という考えが強いのかなと感じました。会食の際のテーブルマナーや、部下が失敗した時などの怒りの抑え方などの講演がありました。スリランカで驚いたこと第三位は時間にルーズということです。開会式も2時間遅れで始まりました。第一位は時間ルーズな割に必ずお茶の時間があるということ。第一位は意見を言わないと認められないということです。これは日本でも他の国でも同じだと思いますが、特にスリランカでは他の人が意見を言っていないもお構いなく上からかぶせてきます。意見

を言わないと存在がなくなってしまう可能性があります。今回スリランカに行き、学ぶことが多くありました。今大分県にある大学に通っていて、スリランカ人の学生も多く通っています。しかし現地に行き、私の学校に来ている子供たちがお金持ちの特別な子供たちなんだと気づきました。他にも、リーダーシップの定義の違い、意見を言わないとつぶされるなど多くの気づきがありました。今回、多くの学ぶ機会をくださった、名古屋大須ロータリーの皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。



ふれあい防災訓練教室  
職業奉仕委員長 桑山 光俊

3月6日  
に職業奉仕委員会活動として、高蔵幼稚園にて会員の林富徳さん(株式会社ファイテック)、熱田消防署のご協力をいただき春の防災訓練教室を開催しました。



100人の子どもたちと60人の保護者にもむけて行ったAEDを使った救命活動、屋内火災、天ぷら火災などの実際の火を消化する活動は、防災意識を高める有

第157回ゴルフ例会

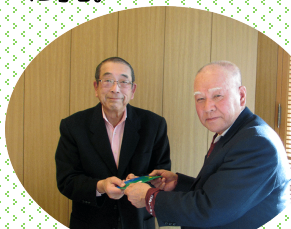
平成27年3月24日(火)  
於 ナガシマカントリークラブ  
北・南コース

<優勝> 尾上 昇

優勝の原因  
①ハンディを16もくれたこと。オフィシャルをご存知ない。  
②低温、強風下で雨、みぞれ、雪混じりの悪天というがこの程度は、春うららの上天気。  
③縁でもない最悪のパートナーに恵まれたが、己を失わずプレーに専心。



<優勝> 尾上 昇  
<ベストグロ> 川畑 博敬  
<ニアピン> 北4 岡村隆徳 北8 岡部映園  
南2 岡部映園 南5 尾上 昇



		OUT	IN	GROSS	HDCP	NET	次回
優勝	尾上 昇	49	47	96	16	80	12
2位	川畑 博敬	44	45	89	9	80	8
3位	岡田 尚彦	48	46	94	9	85	8
BB	吉田 憲一	47	58	105	11	94	

意義な教室となりました。教室の開催にあたってご協力いただきました会員の皆さま、感謝申し上げます。

4月9日(木)例会の案内  
SPEAK OUT DAY

広報委員会

林 順治  
杉浦 令淑・内藤 明

\*本文は、原則、頂いた原稿を転載しています。